

経済人クラブ 秋のゴルフコンペ



経済人クラブ（栗原照次郎会長）秋のゴルフコンペが、名門茨木カンツリー倶楽部で平成 27 年 10 月 14 日に、若い新入会員 4 名を含む 10 名の参加で開催された。

当日は、秋晴れの清々しいコンディションの中、見るからに逞しい新入会員、大倉会長はじめ年長組も軽い緊張感を受けて楽しく競いました。

優勝は西野修氏、2 位は田井康志氏、3 位は秋葉明氏であった。
プレー後、表彰式が行われ、参加者はゴルフを通じて交流を図った。なお、今回の様子はホームページにも掲載されている。

（昭和 43 年商学部卒 副会長 志水 利達）

経済人クラブ 春のゴルフコンペ

平成 28 年 3 月 23 日（水）、茨木カンツリー倶楽部で経済人クラブ春のゴルフコンペが開催された。

今回は 3 組 12 人のエントリーで、校友会長の寺内俊太郎氏も数年ぶりにご参加いただいた。

桜の花も咲き始め春を思わせる陽気の中、関西屈指の名門コースの難グリーンに苦しみつつも、和やかにプレーが行われた。

大倉会長の司会にて表彰式が始まり、優勝は見事に志水利達氏。舌好調のトークさながらの巧みなプレーでベストグロスも手の中に。準優勝は西野氏が右手の負傷を押しながら入り、寺内会長も 3 位に入賞した。

次回は同コースにて 9 月開催予定。皆様奮ってご参加下さい。



（平成 4 年経済学部卒 徳山 崇士）

YOUNG CLUB

若手会第 2 回勉強会・交流会「楽描喜満（らくがきまん）～楽しく描けば喜び満ちる～」

経済人クラブ若手会の第 2 回勉強会・交流会が、平成 28 年 2 月 17 日にホテル阪急インターナショナルで開催された。

今回の勉強会・交流会には 23 名の参加者が集い、大いに盛り上がった。講師には、ほんまもの海つくった株式会社胡内義和先生をお招きし、『楽描喜満（らくがきまん）～楽しく描けば喜び満ちる～』と題するご講演をいただいた。

海の自然浄化を再現する新技術スーパーナチュラルシステムとの出会いの話題から、この技術の普及を通じて、生きものとの関わり、地球環境、食、教育、水環境など、様々な分野での社会への貢献にむけたビジョンを語って頂いた。

新体制となつてから第 2 回目の懇親会では、和やかな雰囲気の中、初参加者の自己紹介等も行い、参加者相互間での名刺交換や情報交換など、各人がとても有意義な時間を過ごすことができた会であった。



（平成 8 年工学部卒 吉見 淳史）

経済人クラブ年間スケジュール

	2016年											2017年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
通常総会			13日											
定例会			13日			12日					13日			
役員会		16日							12日					
特別例会							29日							
若手会														
運営委員	8日		13日		5日		7日		12日		13日			
ゴルフ部会						予定								
その他														

事務局 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館 関西大学校友会事務局 気付 関西大学経済人クラブ
TEL.06-6368-0041(直) FAX.06-6380-8476

行事予定

- ◆第 210 回例会
日時：平成 28 年 6 月 13 日（月） 18:00 ～
場所：大阪新阪急ホテル
- ◆第 211 回例会
日時：平成 28 年 9 月 12 日（月） 18:00 ～
場所：大阪新阪急ホテル
- ◆第 212 回特別例会
日時：平成 28 年 10 月 29 日（土）
場所：なめがたファーマーズヴィレッジ（茨城県行方市）
- ◆第 213 回例会
日時：平成 29 年 2 月 13 日（月） 18:00 ～
場所：大阪新阪急ホテル

KEIZAIJIN CLUB News

It started aiming to attempt cultivating friendship in November, 1963

- 第206回例会
- 第207回例会
- 第208回特別例会
- 第209回例会

- 秋のゴルフコンペ
- 春のゴルフコンペ
- 若手会第2回勉強会・交流会



第 209 回例会
「2016 年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」
（関連記事 中面参照）



KANSAI UNIVERSITY
関西大学経済人クラブ
<http://ku-keizaijinclub.jp/>

役員一覧

- 名誉顧問**
- ・上原 洋允（昭和32年法学部法律学科卒）
学校法人関西大学 前理事長 相談役
 - ・畑下 辰典（昭和27年経済学部卒）
関西大学校友会 元会長
 - ・森本 靖一郎（昭和32年法学部法律学科卒）
学校法人関西大学 元理事長・前相談役 顧問

- 名誉会長**
- ・池内 啓三（昭和40年文学部新聞学科卒）
学校法人関西大学 理事長

- 名誉副会長**
- ・楠見 晴重（昭和55年大学院工学研究科
土木工学修了）関西大学 学長

- 顧問**
- ・寺内 俊太郎（昭和46年大学院工学研究科
（金属工学・博士）修了）関西大学校友会会長

- 相談役**
- ・天野 正（昭和17年商学部商業学科卒）
 - ・稲田 昌三（昭和34年文学部新聞学科卒）
 - ・田合 邦臣（昭和37年商学部卒）
 - ・西村 太一（昭和31年法学部法律学科卒）

- 会長**
- ・栗原 照次郎（昭和35年商学部卒）
株式会社栗原製作所 代表取締役

- 副会長**
- ・生田 圭一（昭和43年経済学部卒）
株式会社大松 代表取締役社長
 - ・志水 利達（昭和43年商学部卒）
株式会社東光商会 代表取締役
 - ・永尾 俊一（昭和61年法学部卒）
白ハト食品工業株式会社 代表取締役

- 代表幹事**
- ・本間 敏司（昭和61年工学部土木工学科卒）
株式会社技建設計 代表取締役

- 副代表幹事**
- ・仁井 ひろみ（昭和48年法学部法律学科卒）
仁井行政書士事務所 所長 行政書士
 - ・村上 康司（平成6年法学部法律学科卒）
ブルデンシャル生命保険株式会社大阪中央支社
副部長

- 会計監査**
- ・大倉 幾三郎（昭和39年経済学部卒）
株式会社オークラ水産 代表取締役社長
 - ・紀和 隆（昭和39年工学部機械工学科卒）
株式会社紀和マシナリー 代表取締役会長

- 幹事**
- ・秋葉 明（昭和49年法学部法律学科卒）
 - ・石田 信也（昭和60年工学部建築学科卒）
 - ・市田 利夫（昭和45年法学部法律学科卒）
 - ・伊藤 晃亮（昭和41年文学部新聞学科卒）
 - ・入江 一美（昭和32年経済学部卒）
 - ・楠松 康太（平成17年法学部卒）
 - ・岡田 徹（昭和42年商学部卒）
 - ・加藤 拓（昭和40年工学部電気工学科卒）
 - ・楠 隆夫（平成9年工学部建築学科卒）
 - ・小林 知義（昭和47年文学部哲学科卒）
 - ・田中 義信（昭和50年法学部法律学科卒）
 - ・谷 康司（昭和50年法学部法律学科卒）
 - ・中井 邦夫（昭和45年法学部法律学科卒）
 - ・長谷川 真理（昭和59年文学部史学地理学科卒）
 - ・伏見 義仁（平成7年工学部機械工学科卒）
 - ・藤原 輝之（昭和59年法学部卒）
 - ・古屋敷 博文（平成11年総合情報学部卒）
 - ・八木 正（昭和38年商学部卒）
 - ・藪内 正明（昭和35年法学部法律学科卒）
 - ・横田 英哲（平成4年文学部卒）
 - ・吉見 淳史（平成8年工学部生物工学科卒）

第206回例会「頑張れる事への感謝」

経済人クラブ（栗原照次郎会長）第206回例会が、平成27年6月15日に大阪新阪急ホテルで開催され、池内啓三理事長、寺内俊太郎校友会長、上原洋允・畑下辰典当クラブ名誉顧問の来賓の方々と、新入会員3人、特別参加者を含め58人が出席した。

年度最初の例会のため、前年度事業報告・決算報告ほかの総会議事が審議され、任期満了による役員改選では、副会長の1人増員等、全ての議事が原案どおり承認された。

続いての講演会では、59歳11ヶ月24日で、PGA資格認定プロテストに合格し、還暦ルーキーのプロゴルファーとしてご活躍の古市忠夫氏を講師にお招きし、『頑張れる事への感謝』というテーマで講演いただいた。

古市氏は、阪神淡路大震災で神戸市長田区のカメラ店と自宅全てを失ったが、被災地の復興に奔走する傍ら、友人の強いサポートもあり自らの復興としてプロゴルフを目指した。還暦目前で1800人ものプロテスト受験者の中から、何故自分が合格できたかを写真や絵葉書、著書等を用いて熱く語られた。

「人間は、才能・努力・運だけでは目標を達成できない、達成しようという積極性、チャレンジできることへの「感謝」を持たなければ達成はできない」と述べ、最後に「金



銭を失う事は小さな事を失う事である。信頼・信用を失う事は大きな事を失う事である。しかし、勇気を失う事は全てを失う事である」と言う言葉で講演を結ばれた。

第2部懇親会に先立ち、経済人クラブとして母校創立130周年記念事業募金に130万円を寄付し、栗原会長から池内理事長に手渡された。池内理事長は謝辞に続いて130周年記念事業の概要を説明、今後とも更なる協力を要請した。寺内校友会会長の乾杯の発声で開宴。古市講師を囲んで歓談し、古市講師のゴルフ一言レッスンや新入会員紹介等、各種交流で盛り上がった。

（幹事 横田英哲 平4文）

第207回例会「企業がとるべき反社会勢力対応と防犯について」

経済人クラブ（栗原照次郎会長）第207回例会は、平成27年9月14日（月）午後6時から大阪新阪急ホテル・2階「花の間」で、村上康司氏（副代表幹事）の司会にて、来賓に学校法人関西大学理事長 池内啓三様、当クラブ名誉顧問 森本靖一郎様、及び当クラブ顧問 校友会会長 寺内俊太郎様のご臨席を得て開催された。

まず、学歌斉唱ののち、最近他界された（故）一軸浩幸様（当クラブ 名誉顧問）、（故）岡田誠一様（当クラブ幹事）のご冥福祈り一同心からなる黙とうを捧げた。

栗原会長の開会の挨拶（最近の経済の情報等を含めて）に始まり、講師には折元弘巳氏（一般社団法人全国防犯啓蒙推進機構 理事長）をお招きして「企業がとるべき反社会勢力対応と防犯について」と題して、ご講演いただいた。

最近子供達に対する凶悪犯罪者たち（推定一万人ぐらいいる）の行動及び心理状況および家庭の防犯について、その対応について事例を挙げ、細かく説明していただいた。



2部の懇親会ではご来賓の紹介があり、来賓を代表して池内理事長から本年度の司法試験の合格状況や来年11月の130周年に向かっての具体的活動内容についてのご報告があり、当クラブへの益々の協力依頼があった。

次に寺内校友会会長の乾杯の音頭で会は和やかに進み、卒業年代別にわけられた円形テーブルでは趣のある懇親の和が熱気で満ちあふれていた。途中、新入会員および特別参加の紹介と各人の自己紹介があり、会はさらに盛り上がり、終了時間もオーバーしていたが生田圭一副会長（S43経卒）の大阪締めにて終了した。

田合邦臣（前代表幹事・現相談役）

第208回特別例会「水の都・大阪の文化と魅力を再発見」

経済人クラブ（栗原照次郎会長）第208回特別例会が、平成27年11月14日に開催され、ゲストを含め36名が参加した。

年に1度の特別例会は、普段の講演形式とは違い、過去様々な企画を実施してきた。今年度は「水の都・大阪の文化と魅力を再発見」というテーマで、身近過ぎて、普段なかなか経験できない大阪の名所を堪能できる内容を実施した。



第1部は、なんばグランド花月の前列を陣取り、漫才・落語・よしもと新喜劇を鑑賞、大阪の笑いの文化に浸った。最前列に座った参加者には、時折、漫才師からのツッコミも入り、大阪に在住しながら、初めて足を運んだ参加者もいて、テレビでは味わえない臨場感あふれる劇場での笑いを楽しんだ。

続いて、貸切バスで中之島に移動。第2部は、大阪府が推進する「中之島にぎわいの森プロジェクト」の集大成として、中之島中央公会堂を眼前にした大川河畔に13年12月にオープンした「中之島 LOVE CENTRAL」で懇親会。大阪の中心地にいるとは思えないほどの自然に囲まれた雰囲気の中で、優雅なひと時を過ごした。

最後の第3部では、中之島 LOVE CENTRAL の専用船で、銀橋から淀屋橋まで大川を約1時間にわたってナイトクルージング。ワインやカクテルを楽しみながら、水上から青色にライトアップされた大阪城をはじめ、水の都大阪の夜景を楽しんだ。当日は、時折雨模様の生憎の天候ではあったが、参加者全員が大満足して帰路についた。

（副代表幹事 村上康司）



第209回例会「2016年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」

経済人クラブ（栗原照次郎会長）第209回例会が、平成28年2月8日に大阪新阪急ホテルで開催され、楠見晴重学長、寺内俊太郎校友会長、上原洋允・畑下辰典クラブ名誉顧問の来賓をはじめ特別参加者を含め52人が出席した。

今回は、大阪へブル研究所主任研究員の高原剛一郎氏に、「2016年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」と題して講演いただいた。

高原氏は、講演内容の理解を深められるよう、ホワイトボードに中東地区の大きな地図を掲げ、もう一方のホワイトボードに要点を書きながら話しを進められ、まず中東の2大国であるサウジアラビア＝イスラム教スンニ派多数国とイラン＝シーア派多数国の対立（冷戦）が火種であると、その教義の違いなどを説明。

次いで、イラン・イラク戦争やアラブの春など歴史的事件の要因を、アメリカやソ連の動きを交えて解説し、現在、両国が国交断絶に至った状況を詳しく述べられ、ISについても見解を示されるなど、普段テレビ等では知ることの出来ない内容を、詳細にお話しいただいた。

その後、第2部懇親会では、来賓の紹介、特別参加者の自己紹介、ゴルフ部会の案内など、活発な交流が行われた。

（幹事 古屋敷博文 平11総情）

